校 訓:人のお世話にならぬよう、人のお世話をするよう、そして報いを求めぬよう 学校教育目標:自ら学び、心豊かにたくましく生きる七塚っ子の育成



薫陶

学校だより くんとう 6月号 令和5年5月29日 七塚小学校長 稲垣 優子



七塚小HPQRコード

子どもたちの成長, 再発見!

~150 周年記念行事や校外活動,体験活動を通して~

今年度がスタートして、2カ月、新型コロナ感染症が5類に移行したことを受け、経営理念の1つである「家庭や地域との信頼関係を築き、一体となって活動し、その願いに応える学校」に沿った活動が、本格的に進んでいます。

まずは7月4日に行われる150周年記念式典に向けての準備が 着々と進んできました。「誇りと感謝の気持ちを持って新しい歴史を 刻もう」というめあてのもと、6年生は総合の時間に七塚小の歴史・ 校歌・校章などの由来などを調べ、発表する予定です。5年生は、市 音楽会と記念式典に披露する合奏曲を練習しています。1~4年生も 会場を彩る作品作りを進めています。

また、校外活動や体験活動も進んでいます。6年生は、ツバメ調査を通して、自然の変化を知るとともに地域の方々の温かさに触れる活動ができました。ご協力ありがとうございました。5年生は、学校田でご指導いただいている渡辺さんと田植えをしました。近くに田んぼがないため、バケツ稲でお米作りの大変さを実感しています。4年生は、市器械運動交歓会に出場するため、毎日練習を頑張っています。3年生は、モンシロチョウや草花を育てながら、生き物の不思議さに触れています。2年生はミニトマトやナス、キュウリなどを一生懸命育てています。1年生は、アサガオの種をまき、やっと芽が出てきた鉢植えに、毎日水をあげながら育てています。学校生活にもようやく慣れ、生き生きと活動しています。

様々な活動を通して、子どもたちには自分や友だち、七塚小学校の 大切さや自然の素晴らしさを再発見し、地域の方々や多くの人に支え られていることを改めて感じてほしいと考えています。保護者の皆様 には、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。









1年生 のまりんさんの紙芝居

企画委員会「あいさつパワーアップ大作戦~七小あいさつ名人は誰た」 「あいさつ名人」がどんどんふえてきています

企画委員会が取り組んでいる「あいさつパワーアップ大作戦」の取組がどんどん定着し、本当に嬉しく思っています。この取組が始まって、子供たちのあいさつの声がさらによくなってきました。最近は、廊下のあちらこちらから「こんにちは」の声や会釈をする高学年の姿も見られます。また企画委員会がお昼の放送で、よいあいさつの具体的な姿やあいさつ名人になったお友達を紹介してくれています。



今後もあいさつが身に付くよう、いつでもどこでもあいさつができる七塚っ子を目指してまいります。 お家でもお子さんが上手にあいさつできていたらどんどんほめてあげてください。また登下校時に地域の 方に上手な挨拶ができているお子さんがいたら名前を聞いてあげてください。今後とも地域全体であいさ つ名人をふやしていきましょう。よろしくお願いいたします。